

平成29年度日本語教育機関実態調査票

— I — (Q&A形式)

	頁
1. 日本語教育機関の概要	1
2. 校長	1
3. 教員数	1
4. 事務職員数	1
5. 生徒納付金	1
6. 進学予備教育	1
7. 校舎の状況	1
8. 校地の状況	1
9. 教室等の状況	1
10. 図書数の状況	1
11. 寮の状況	1
12. 入学資格要件	1
13. 入学者選抜方法	1
14. 定期健康診断	1
15. 国民健康保険加入者等	1

— II — (表記入形式)

	頁
1. 在籍者数	1-3
2. 認定コース	4
3. 平成28年度の進学者等の動向	5
4. 平成28年度の進学者	6
5. 教員の名簿	7
6. 生活指導担当者の名簿	8
7. 平成28年度日本留学試験受験状況	9
8. 私費外国人留学生学習奨励費給付予約制度の予約決定者数	9
9. 平成28年度日本語能力試験受験状況	9
10. 認定以外のコース	10

日本語教育機関名		設置代表者名	
記入 担当者	職 名	氏 名	連 絡 先
			TEL
			FAX

* 調査内容については本協会から、電話等で照会する場合がありますのでご協力下さい。

平成29年度日本語教育機関実態調査 I

● 設問一覧(全45問) ●

設問番号	質問内容	回答記入欄	回答例・回答上の注意点等
1	機関名は。		
2	当初認定番号は。		「5001」、「A130」、「B543」など。「C～」、「D～」は変更又は更新申請番号です。
3	機関の所在する都道府県は。 (設置者の所在地ではありません。)		東京都、神奈川県、大阪府、など。
4	校長の在職期間は。	年 月 日	当該日本語教育機関においての在職期間です。なお、校長就任以前の在職期間は含みません。
5	専任教員数は。	人	日本語教員についてのみ回答してください。その他、進学予備教育科目(数学、英語など)の教員は数えないでください。
6	非常勤教員数は。	人	上記に同じです。
7	教員数の合計は。	人	設問5+6の合計数になります。
8	専任事務職員数は。	人	
9	非常勤事務職員数は。	人	
10	事務職員数の合計は。	人	設問8+9の合計数になります。
11	入学選考料は。	円	
12	入学金は。	円	
13	1年間の授業料は。	円	
14	1年間のその他の教材費・保険料などは。	円	初年度の金額を記入してください。
15	1年間の生徒納付金の合計は。	円	設問11+12+13+14の合計金額になります。
16	進学予備教育は実施しているか。	1:実施している 2:実施していない	左記において該当する番号を○で囲んでください。
17	進学予備教育を「実施している」場合、科目は。	1:数学 2:英語 3:世界史 4:小論文 5:物理 6:化学 7:生物 8:総合科目 9:日本事情 10:その他	左記において該当する番号を○で囲んでください。複数回答可。
18	設問17において「10:その他」の場合科目名は。		

平成29年度日本語教育機関実態調査 I

● 設問一覧(全45問) ●

設問番号	質問内容	回答記入欄	回答例・回答上の注意点等
19	進学予備教育を「実施している」場合、1年間の授業時間数は。	時間	
20	進学予備教育を「実施している」場合、平成28年度の受講実人数は。	人	
21	校舎の自己所有分はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	左記において該当する番号を○で囲んでください。
22	校舎の賃借分はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	上記に同じです。
23	校舎の無償提供分はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	上記に同じです。
24	校地の自己所有分面積はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	上記に同じです。
25	校地の賃借分面積はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	上記に同じです。
26	校地の無償提供分はどれですか。	1:全部 2:一部 3:無	上記に同じです。
27	一般教室数は。	室	専門学校等で複数の学科を設置している場合は、日本語教育に使用している教室のみ数えてください。
28	LL教室の有無は。	1:有 2:無	左記において該当する番号を○で囲んでください。
29	教員用図書数は。	冊	
30	生徒用図書数は。	冊	
31	図書数の合計は。	冊	設問29+30の合計数になります。
32	寮の有無は。	1:有 2:無	左記において該当する番号を○で囲んでください。
33	設問32において「有」の場合、1ヶ月の寮費は。	円	寮を複数所有している場合は、平均で回答してください。
34	入学資格要件は。 (「日能試」は「日本語能力試験」を指します。)	1:12年課程修了以上 2:これと同等以上 3:日能試合格者(N1) 4:日能試合格者(N2) 5:日能試合格者(N3) 6:日能試合格者(N4) 7:日能試合格者(N5) 8:日本語学習時間150時間以上 9:その他	左記において該当する番号を○で囲んでください。複数回答可。 また「日能試」は「日本語能力試験」を指します。
35	入学者選抜方法は。	1:書類審査 2:本人面接 3:能力適性試験 4:経費支弁者面接 5:その他	左記において該当する番号を○で囲んでください。複数回答可。

平成29年度日本語教育機関実態調査 I

● 設問一覧(全45問) ●

設問番号	質問内容	回答記入欄	回答例・回答上の注意点等
36	生活指導担当者の人数は。	人	
37	定期健康診断について平成28年度の受診対象者数は。	人	
38	上記のうち平成28年度に入学した対象者数は。	人	
39	定期健康診断について平成28年度に受診した者の数は。	人	
40	上記のうち平成28年度に入学し、受診した者の数は。	人	
41	平成28年度に健康診断を実施した機関は。	1:保健所 2:病院 3:その他	左記において該当する番号を○で囲んでください。
42	平成28年度の国民健康保険加入者数は。	人	
43	平成28年度における国民健康保険以外の保険加入者数は。	人	
44	設問43において加入保険名は。		主なものを1つ回答してください。
45	平成28年度に入院した生徒数は。	人	

1 在籍者数について①

平成29年7月1日現在における在籍者について出身国・地域別人数を記入してください。(未入国者は含みません。)

資格外活動許可人数についても回答してください。

在籍者数は日振協HPに反映されます。間違い等御座いませんようご留意願います。

表記されている国・地域以外についてはそれぞれ空欄に記入してください。

資格外活動
許可人数

* 在留資格「留学」について。なお、専門学校等で他学科にも留学生在籍している場合は、日本語学科に在籍している留学生のみを記入してください。

国・地域	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	インドネシア	タイ	モンゴル	フィリピン	バングラデシュ	アメリカ	小計		
男																
女																
国・地域	マレーシア	ウズベキスタン	カンボジア	スウェーデン	イタリア	フランス	ロシア	インド	スペイン	イギリス	キルギス	サウジアラビア	オーストラリア	小計		
男																
女																
国・地域	カナダ	トルコ	メキシコ	パキスタン	ドイツ	スイス	シンガポール	ブラジル	ウクライナ	777首長国連邦	ラオス	アルゼンチン	ベルギー	小計		
男																
女																
国・地域														小計	男女別計	合計
男																
女																

* 在留資格「留学」以外の者について

国・地域	中国	台湾	韓国	アメリカ	ベトナム	タイ	フランス	日本	フィリピン	ネパール	イタリア	ブラジル	インドネシア	小計		
男																
女																
国・地域	ロシア	インド	カナダ	ドイツ	パキスタン	オーストラリア	ミャンマー	メキシコ	スペイン	ペルー	モンゴル	イギリス	マレーシア	小計		
男																
女																
国・地域														小計	男女別計	合計
男																
女																

同数値になります

* 上記、「留学」以外の者の在留資格別内訳(表記されている在留資格以外についてはそれぞれ空欄に記入してください。)

在留資格	短期滞在	家族滞在	(日本人または永住者の配偶者等)	定住者	特定活動		永住者	宗教	技術・人文知識・国際業務	技能実習生・研修生			合計	
					ワーキング・ホリデー	左記以外								
人数														

1 在籍者数について②

(中国・ベトナム・ネパール・韓国・台湾の出身者の最終学歴)

区分	4年制 大学卒	2～3年 制大学卒	普通 高校卒	職業 高校卒	大 学 在籍中	その他	計	左の計は、前頁で記入 した1在籍者数について ①の出身国・地域別在 籍者数と同数になりま す。
中国								
ベトナム								
ネパール								
韓国								
台湾								
合計								

1 在籍者数について③ (出身国:中国の在籍者の内訳)

行政区分	直轄市				省								小計	
	北京	上海	天津	重慶	黒龍江	吉林	遼寧	甘肅	青海	雲南	貴州	四川		
人数														
行政区分	省													小計
	陝西	山西	山東	河北	河南	湖北	湖南	広東	安徽	福建	江蘇	浙江		
人数														
行政区分	省		特別行政区		自治区					小計	総計			
	江西	海南	香港	マカオ	内モンゴ	寧夏回族	新疆ウイグル	西藏(チベット)	広西壮族					
人数														

1 在籍者数について④(出身国:ベトナムの在籍者の内訳)

行政区分	中央直轄市					北部 (中央直轄市を 除く)	中部 (中央直轄市を 除く)	南部 (中央直轄市を 除く)	計
	ハノイ	ホーチミン市	ダナン	ハイフォン	カントー				
人数									

※参考

北部の省											
西北	ソラ	ホアビン	ディエンビエン	ライチャウ							
東北	イエンバイ	カオバン	クアンニン	タイグエン	トゥエンクアン	バクザン	ハザン	バックカン	フート	ラオカイ	ランソン
紅河デルタ	ヴァンフック	バクニン	タイビン	ナムディン	ハイズオン	ハナム	フンイエン	ニンビン			
中部の省											
北中部	クアンチ	クアンビン	ゲアン	タインホア	トゥアティエン=フエ	ハティン					
南中部	カインホア	クアンガイ	クアンナム	ビンディン	フーイエン	ニントウアン	ビントウアン				
中部高原	コントウム	ザライ	ダクラク	ダクノン	ラムドン						
南部の省											
東南部	タイニン	ドンナイ	バリア=ブンタウ	ビンズオン	ビンフオック						
メコンデルタ	アンザン	ヴァンロン	カマウ	キエンザン	ソクチャン	チャーヴィン	ティエンザン	ハウザン	バクリエウ	ベンチェ	ドンタップ
	ロンアン										

2 認定コースについて

平成29年7月1日現在で記入してください。

各コースにおいて出身国・地域別に在籍者数を記入してください。

また、各コースごとの在籍者数に対する卒業予定者数を記入してください。

* 在留資格が「留学」の生徒についてのみ記入してください。

コース	収容定員	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	その他	注:A=B+C+Dになります。			
										在籍者計 A	平成30年3月卒業予定者数 B(注1)	平成31年3月卒業予定者数 C(注2)	平成31年6月卒業予定者数 D
進学1年													
進学1年3ヶ月													
進学1年6ヶ月													
進学1年9ヶ月													
進学2年													
進学準備教育課程1年													
進学準備教育課程1年6か月													
進学準備教育課程2年													
小計													
一般1年													
一般1年3ヶ月													
一般1年6ヶ月													
一般1年9ヶ月													
一般2年													
小計													
合計													

注1:一般コースにおいて、平成29年6月から12月までの卒業予定者は平成30年3月卒業予定者の中に含めてください。

注2:一般コースにおいて、平成30年6月から12月までの卒業予定者は平成31年3月卒業予定者の中に含めてください。

3 平成28年度の進学者等の動向について

○進学欄には、平成28年度(28年4月1日～29年3月31日)の1年間に卒業(進学するための中途修了・中途退学を含む。)し、我国の大学・専修学校等の高等教育機関に進学した者(在留資格「留学」の者)の数を記入してください。

○帰国欄には、平成28年度中に卒業し、その後、帰国した者の数を記入してください。

○所在不明欄には、平成28年度中に卒業し、その後、所在不明となった者の数を記入してください。

○その他には、平成28年度中に卒業し、その後、就職・結婚等した者を記入してください。

区分	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	インドネシア	タイ	モンゴル	その他	計
進学												
帰国												
所在不明												
その他												
計												

上表において、区分「その他」の内訳を記入してください。

区分	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	インドネシア	タイ	モンゴル	その他	計
就職												
結婚												
計												

※区分について「就職」・「結婚」以外の理由がある場合は、空欄に記入してください。

4 平成28年度の進学者について(進学コース)①

注:「高等専門学校」とは、通常、中学卒業者が入学する5年制の学校であり、専修学校の専門課程とは異なるので注意して下さい。

進学コースの平成28年度の進学者(在留資格「留学」の者)について出身国・地域別に回答して下さい。

* 進学コース		進学者数	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	インドネシア	タイ	モンゴル	その他
大学院	正規課程												
	研究生等												
大学	正規課程												
	その他												
短期大学													
高等専門学校 ^注													
専修学校(専門課程)													
各種学校													
大学別科													
高校等													
合計													

* 進学コース		進学者数	国立	公立	私立
大学院	正規課程				
	研究生等				
大学	正規課程				
	その他				
短期大学					
高等専門学校 ^注					
専修学校(専門課程)					
各種学校					
大学別科					
高校等					
合計					

◆進学者数については、日振協HPに反映されま
す。間違い等ございませんようご留意願います。

4 平成28年度の進学者について(一般コース)②

注:「高等専門学校」とは、通常、中学卒業者が入学する5年制の学校であり、専修学校の専門課程とは異なるので注意して下さい。

一般コースの平成28年度の進学者(在留資格「留学」の者)について出身国・地域別に回答して下さい。

* 一般コース		進学者数	中国	ベトナム	ネパール	台湾	韓国	スリランカ	ミャンマー	インドネシア	タイ	モンゴル	その他
大学院	正規課程												
	研究生等												
大学	正規課程												
	その他												
短期大学													
高等専門学校 ^注													
専修学校(専門課程)													
各種学校													
大学別科													
高校等													
合計													

* 一般コース		進学者数	国立	公立	私立
大学院	正規課程				
	研究生等				
大学	正規課程				
	その他				
短期大学					
高等専門学校 ^注					
専修学校(専門課程)					
各種学校					
大学別科					
高校等					
合計					

◆進学者数については、日振協HPに反映されま
す。間違い等ございませんようご留意願います。

5 教員名簿について

平成29年7月1日現在在職している教員全員について回答してください。

なお、調査票Ⅰの設問5・6・7(教員数)の人数と一致させてください。

* 区分・資格については右記を参照してください。

番号	区分	氏名(姓と名の間は詰めて記入する)	性別	年齢	経験年数		資格(複数回答可) ※該当するに資格に「1」を記入											
					年	月	1	2	3	4	5	6	7	8				
例	3	日振太郎	男	50	35	2			1	1			1					
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		

番号	区分
1	校長(授業を担当している場合のみ記入してください。)
2	主任教員
3	専任教員
4	非常勤教員
番号	資格
1	大学院日本語学関連の専攻課程修了
2	大学主専攻(日本語教育)課程修了
3	大学副専攻(日本語教育)課程修了
4	日本語教育能力検定試験合格
5	大学卒420時間以上日本語教員養成講座研修修了
6	大学卒経験1年以上
7	短大・高等専門学校卒経験2年以上
8	その他

左表において、平成29年4月から7月1日までの間に新卒で教員になった者について回答してください。

区分	専任	非常勤	合計
大学院卒			
大学卒			
短大卒			
合計			

5 教員名簿について

平成29年7月1日現在在職している教員全員について回答してください。

なお、調査票 I の設問5・6・7(教員数)の人数と一致させてください。

* 区分・資格については右記を参照してください。

番号	区分	氏名(姓と名の間は詰めて記入する)	性別	年齢	経験年数		資格(複数回答可) ※該当するに資格に「1」を記入												
					年	月	1	2	3	4	5	6	7	8					
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
31																			
32																			
33																			
34																			
35																			
36																			
37																			
38																			
39																			
40																			

番号	区分
3	専任教員
4	非常勤教員

番号	資格
1	大学院日本語学関連の専攻課程修了
2	大学主専攻(日本語教育)課程修了
3	大学副専攻(日本語教育)課程修了
4	日本語教育能力検定試験合格
5	大学卒420時間以上日本語教員養成講座研修修了
6	大学卒経験1年以上
7	短大・高等専門学校卒経験2年以上
8	その他

6-① 生活指導担当者について

平成29年7月1日現在在職している生活指導担当者全員について回答してください。

* 専任・兼任、また兼任の場合の本務名称については右記を参照して下さい。

該当する項目に「1」を記入してください

番号	氏名	性別	年齢	専任・兼任の別		兼任の場合、本務名称				
				専任	兼任	1	2	3	4	5
例	日振太郎	男	50		1				1	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

区分	専任・兼任の別
専任	生活指導を専任で行っている場合
兼任	生活指導を兼任で行っている場合

番号	兼任の場合の本務名称
1	設置代表者
2	校長
3	教員
4	事務職員
5	その他

② 生活指導にあたり特定の教材を使用している場合、
主な教材名のチェック欄に「1」を入れて下さい。

チェック欄	教材名
	*私費外国人留学生のための大学入学案内
	*留学生受入れの手引き
	*安全な留学生活のために

*左記以外の教材の場合、教材名を記入してください。

教材名

7 平成28年度日本留学試験(EJU)について

日本留学試験の受験者数等を記入して下さい。「理科、総合科目、数学」の欄中、「受験者数」欄には理科、総合科目、数学の3科目のうち1科目以上を受験した者の数を記入し、又、「100点以上の得点者数」欄には、受験した科目がそれぞれ100点以上得点した者の数を記入してください。

第1回(平成28年6月19日実施分)

日本語			理科、総合科目、数学	
受験者数	219点以上の得点者数 (記述50点を除く)		受験者数	100点以上の得点者数
		文系		
		理系		

第2回(平成28年11月13日実施分)

日本語			理科、総合科目、数学	
受験者数	219点以上の得点者数 (記述50点を除く)		受験者数	100点以上の得点者数
		文系		
		理系		

注「100点以上の得点者数」の欄の記入例

(例1)「総合科目」を1科目受験した場合、100点以上得点した者は1名と数える。

(「理科」又は「数学」を1科目受験した場合も上記に同じ。)

(例2)「総合科目」と「数学」の2科目を受験した場合、2科目とも100点以上得点した者は1名と数え、1科目のみ100点以上得点した者は数えない。

(例3)「理科」と「数学」の2科目を受験した場合、2科目とも100点以上得点した者は1名と数え、1科目のみ100点以上得点した者は数えない。

8 文部科学省外国人留学生学習奨励費給付予約制度の予約決定者数について(日本留学試験の出願時に応募した者で予約者として決定した者の数)

平成28年度第1回及び第2回日本留学試験に係る各科目別の予約決定者数を入力してください。

第1回(平成28年6月19日実施分)	
科目	予約決定者数
(1)日本語のみ	
(2)日本語・数学	
(3)日本語・数学・理科	
(4)日本語・数学・総合科目	
(5)日本語・理科	
(6)日本語・総合科目	
(7)数学・理科	
(8)数学・総合科目	
計	

第2回(平成28年11月13日実施分)	
科目	予約決定者数
(1)日本語のみ	
(2)日本語・数学	
(3)日本語・数学・理科	
(4)日本語・数学・総合科目	
(5)日本語・理科	
(6)日本語・総合科目	
(7)数学・理科	
(8)数学・総合科目	
計	

◆日本留学試験(EJU)受験状況及び日本語能力試験(JLPT)受験状況は日振協HPIに反映されます。間違い等御座いませんようご留意願います。

9 平成28年度日本語能力試験(JLPT)について

平成28年度第1回及び第2回日本語能力試験の受験者数・認定者数を入力して下さい。

区分	第1回 (平成28年7月3日実施)					合計	第2回 (平成28年12月4日実施)					合計
	N1	N2	N3	N4	N5		N1	N2	N3	N4	N5	
受験者数												
認定者数												

10 認定コース以外のコースについて

認定コース以外のコースがあれば下表に記入して下さい。

*在籍者数は平成28年度の学生総数を入力して下さい。(平成28年4月から平成29年3月迄)

コースの名称		修業期間	授業時間数	授業時間帯	始期終期	授業週数	収容定員	在籍者数
1		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
2		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
3		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
4		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
5		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
6		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
7		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人

日本語教師養成コースがあれば下表に記入して下さい。

*在籍者数は平成28年度の学生総数を入力して下さい。(平成28年4月から平成29年3月迄)

コースの名称		修業期間	授業時間数	授業時間帯	始期終期	授業週数	収容定員	在籍者数
1		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
2		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
3		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
4		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人
5		年 か月	時間	: ~ :	月~ 月	週	人	人